

「学区まちづくりビジョン」策定時に寄せられた主な意見  
(平成28年度以降策定の8学区)

学区まちづくりビジョンの策定に際しては、課題・将来への不安や学区の良いところ等について意見を出しあった。以下は、多くの学区で共通して出された意見を挙げたうえで、比較的、部会のテーマ設定との親和性があると考えられる箇所に○をつけたもの。

○課題・将来への不安

主な意見	高齢化	人口減少	防災	文化観光
地域のつながりの希薄化	○	○	○	—
移住者、若年層が町内会に入らない	—	○	○	—
男性同士のつながりが少ない	○	○	—	—
新役員のサポートや役の分散化が必要	○	○	○	—
町内会等の役の負担が重い	○	○	○	—
行事への参加者が減少傾向	○	○	—	○
移住者が地域に入りにくい	○	○	○	—
マンション住民との連携不足	○	○	○	—
広報面でインターネットを活用すべき	○	○	○	—
若い母親同士が知り合える仕組みが必要	—	○	—	—
地価が高く若者が入ってこない	○	○	○	—
新しい店と昔ながらの店の共存を	○	—	—	○
〇〇がある(学区内の歴史的建造物・遺構等)	—	—	○	○
住民自身が歴史的建造物・遺構等に関わるいわれや経過を知らない	○	—	○	○
田畑が減少傾向	○	○	○	○
空き家・ゲストハウスが増えている	○	○	○	○
大学との接点はあるが、学生との接点がない	○	○	○	○
学生が地域に入りやすい仕組みが必要	○	○	○	○
学生の交通マナーが悪い	—	—	○	○

(参考) 学区の良いところ

- ・学区のイベントが多い
- ・治安がいい
- ・スーパーや商店街があり、買い物が便利
- ・世代間交流が多い
- ・自然環境が豊か
- ・交通の便が良い
- ・歴史的・文化的建造物がある
- ・商店街が比較的元気